学校番号	1004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文精読	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「高等学校論理国語」（第一学習社）						
副教材等	現代文思考の論理スイッチ実戦編3（浜島書店） 語彙力をつける入試漢字2600(筑摩書房)						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

・「論理国語」の授業を通して、現代に生きるみなさんの課題を発見する力、それを解決するためにどうするのかを考える力を身に着けてください。
・自分自身や他者との関わり方、社会や自然との向き合い方を考え、多角的なものの見方ができるようになりましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を取り入れた授業を行います。
・国語の特徴的な語句や表現技法を学び、自分の体験や思い、考えを効果的に伝えるための工夫ができるようになりましょう。
・文章に表れているものの見方や感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、それを踏まえて自身のものの見方や感じ方、考え方を深めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ，言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界と他者に出会う ［教材］ 言語が見せる世界	a：具体と抽象との関係を整理して、論理構成を把握し、言語と認識の関係を理解する。 b［ 書 ］：自分の考えが的確に伝わるよう、意見を文章にまとめることができる。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、比べ読みした文章を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	本源的自己中心性 ［教材］ 身体の個別性	a：ピアジェの「自己中心性」や河上肇の「利他性」と比較しながら、筆者が指摘する「本源的自己中心性」を理解する。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	グローバル社会 ［教材］ コスモポリタニズムの可能性	a：「コスモポリタリズム」の定義や筆者の主張を理解し、グローバル社会について考察する。 b［ 読 ］：本文で取り上げられているコスモポリタニズムを整理し、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者の意見や他者の意見をもとに、実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	「制度」を問う ［教材］ 目に見える制度と見えない制度	a：筆者の論展開を支える文章表現上の工夫を理解して主張を捉え、身の回りの制度について考える。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、言葉の定義を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
2学期	小説 ［教材］ 檸檬	a: 人物、情景、心情などをどのように描いているのかを捉え、感覚や想像を組み合わせた表現の美しさを理解している。 b［ 読 ］：登場人物の心情の推移についてまとめ、自分の考えを伝えることができる。 c：主人公が檸檬をどのように感じ、どのような心の変化が起こったのかを読み取る文章の形態や文体のちがいによる特色について理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	漱石が見た現代日本 ［教材］ 現代日本の開化	a： 一般の開化と日本の開化との違いを整理しながら筆者の主張を捉え、自分に照らして考えを深める。 b［ 読 ］：本文で取り上げられている「現代開化」に関わる出来事を整理し、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート

		書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c:筆者の意見や他者の意見をもとに、実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			
3学期	文語文体を読む ［教材］ 漫罵	a:明治期の論説文における文語文体に触れ、時代背景をふまえながら筆者が主張する内容を理解する。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、言葉の定義や抽象化の意味を把握している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準b[ ]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと … ( )時間

・書くこと … (25)時間

・読むこと … (40)時間